

こころの便り

第243号

令和2年6月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二
株式会社 新宮運送グループ
代表/木南 一志
kinnami@shingu.co.jp
電話 079-1-75-11212



新宮運送ホームページ

打てば響く

厳しい状況は今後もやっていくことでしようが、緊急事態宣言が解除されて止まっていた経済活動も再開されていきます。この武漢ウイルスの危機はリーマンショックと違って地球上の人類を震撼させたことに大きな意味を持つと思います。それぞれの仕事の在り方の意味が問われました。

「それでいいのか」という視点で反省してみると、これではダメだと思えることがたくさんありました。政府や国会の対応、官僚主導の政策、あい変わらずのマスコミ報道、ネットワーク環境など、できてきているように見えて役に立たない仕組みを作り替えてはなりません。

経済活動は、まず自給率を上げることが主眼に置いて、万が一に備えて生きていくための食糧を確保しなくてはなりません。これまでのモノを選ぶ価値観が、安ければいいというスタイルであったものを良いものをより安くという、地産地消の循環型社会を新しく生み出さなくてはなりません。これは物流の原理原則から言っても、正しいことなのです。近くで採れたものを近くで消費することで物流経費は安く上がるという当たり前のことなのです。新鮮なものは美味しいことも当然です。

備えるという意味では、日本の会社が海外の人に比べて内部留保の率が高いということもプラスに作用しています。個人の生活に置き換え

ると、貯金があるということなのです。今日がよければいいのではなく、明日のために、あとに続く者たちのためにと備えをしておくことで売り上げゼロであっても倒産しないお店や会社もたくさんあります。

「シンプルイズベスト」という単純化も課題のひとつです。大阪の吉村知事のとった通天閣の色で判断できるという仕組みは庶民にとってわかりやすい単純な仕組みです。本来単純であれば機能していたことを、手続き重視で行なったためにいろいろの助成金や補助金がタイミングを逃してしまいました。アベノマスクもその一つといえるでしょう。

自然の仕組みは、すべて単純です。「雨は空から降る」「川は山から海に流れる」「夜は必ず朝になる」「太陽は必ず東の空から昇る」ステイホームの時間に気づいた大自然のあり方から私達にもっと学ばなくてはなりません。

我々の先祖は、大自然を敬いながら生きてきました。人間がすべてを支配できるのではなく、謙虚に自分の足りないところを反省しながら、小さなことに感謝のできる生き方、つまり「大きな努力で小さな成果を」積み上げていくことが、世界平和の実現に結びついていくのです。

持続可能な仕組みを歴史から学んで、新しい時代に対応していきましょう。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

尋常小學校修身書 卷六 兒童用

第三課 國運の發展 (つづき) ③

かやうに、政治・教育・産業等あらゆる方面の發達をはかるために、我が國は種々の施設をして來ました。そのための費用が、三十年前には年額數千萬圓でしたが、近年では十數億圓に達してゐます。これらの費用は國民が負擔するのですから、國民の富も増してゐることがよくわかります。

我が國は、かやうな發達の結果、歐洲大戰の後は世界の大國の中に列することになりました。我が國をこれまでに盛にするのは決して容易なことではありません。ひつきやう明治の初以來、天皇御みづから國民をお率ゐるになり、國民も皆一體になつて大御心を仰いでつとめて來たからです。しかし現在でも、英・米・獨・佛等の諸國に比べて見ると、まだ及ばない所があります。將來我が國が更に發達してこれらの國々と肩をならべて共に、文明の進歩をはかつて行くやうにするのは、我等の責任です。

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせて頂いておりました。